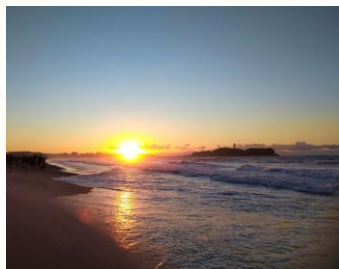


かまくらFP通信

～気軽に読めて役に立つ
マネー情報をお届けします！～



2021年
1月号

特集 会社員とフリーランス、社会保障はどう違う？

会社員や個人事業主、フリーランスなど、様々な働き方があります。では、働き方で社会保障はどのように変わってくるのでしょうか？

まず、会社員の方は、健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険に加入しています。厚生年金ではリタイア後に老齢基礎年金と老齢厚生年金を受給することができます。健康保険では、病気等で働けなくなったときの傷病手当や出産時の出産手当金等を受けることができます。雇用保険では、失業時や育児休業中などに、一定期間給付金を受けることができます。労災保険では、仕事中のけがや病気、死亡時に保障を受けることができます。そして、保険料は健康保険・厚生年金・雇用保険は労使折半、労災保険は全額事業主が支払います。

一方、個人事業主やフリーランスの方は、国民健康保険・国民年金のみに加入することになります。保険料は全額自己負担。リタイア後の年金は老齢基礎年金のみであり、失業や病気などで働けなくなったときの保障もありません。会社員に比べ社会保障が少ないため、万が一のときの備えをしっかりと準備しておく必要があるでしょう。

	会社員	個人事業主 フリーランス
健康保険	○傷病手当金・出産手当金	○
年金	○老齢基礎年金・老齢厚生年金を受給	○老齢基礎年金のみ
雇用保険	○失業給付・育児休業給付・介護給付等	×
労災保険	○仕事中のけがや病気、死亡時の保障	×

? マネークイズのコーナー

LINE、Facebook、Twitter、Instagram…。SNSにも今は様々なものがあります。最近ではInstagramが伸びているというデータも。では、Instagramの国内のアカウント数はどのくらいなのでしょう？

- 1 1100万
- 2 2200万
- 3 3300万



(答えは裏面にあります！)

今月のお知らせ

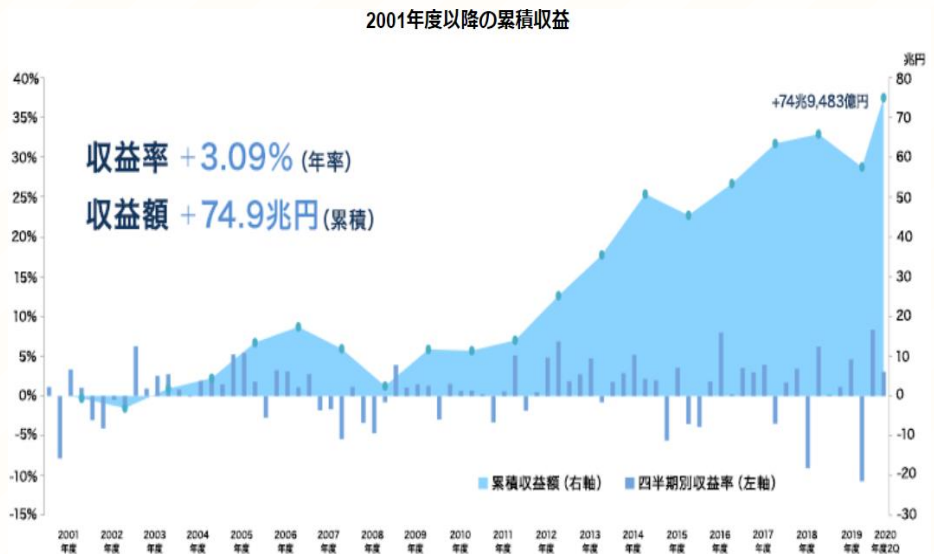
1月中旬に全国各地で行われる「どんと焼き」は、神社にお正月の書き初めや飾りを持ち寄って焼く儀式です。書き初めをこの火で燃やすと字が上手くなる、この火で焼いたお餅を食べると病気をしない、この火の煙に当たると綺麗になる…など、ご利益のある言い伝えがたくさんあります。



コラム 年金積立金も分散投資、平均リターンは3.09%!

日本の年金制度は、現役世代が納める年金保険料で、高齢者世代の年金を給付する「賦課方式」となっています。しかし、全てが給付されているわけではなく、一部は年金積立金として、将来のために運用されています。もしも、預貯金などの安全資産のみで保有していたら、将来インフレや賃金上昇が起こったときに、資産価値が目減りしてしまいますので、そうならないように、長期的な視点で運用されているのです。現在の目標利回りは、賃金上昇率+1.7%。資産配分は定期的に見直され、現在は国内債券 25%、外国債券 25%、国内株式 25%、

外国株式 25%となっています。では、結果的にどのくらいのリターンが出ているのかというと…、2000年から2020年第2四半期まででみると、運用資産額約168兆円に対して、平均リターンは3.09%、累積の収益額は、なんと約75兆円となっています。



(出典：GPIF 2020年度の運用状況)

A マネークイズの答え

正解：3

Instagramの国内アカウント数(=月間アクティブユーザー)は2019年6月時点では3300万とのこと。

2018年にFacebookを抜いたようです。



編集後記

あけましておめでとうございます

表紙の写真は江ノ島の初日の出です(^^)♡♡♡

今年こそは穏やかな日々が戻ってきますように、1月15日過ぎてから鶴岡八幡宮にお参りに行って来ました。よく見ると二の鳥居前の2匹の狛犬がマスクをしていて阿形(あぎょう)と吽形(うんぎょう)の区別がつきにくくなっていました。お参り後にパチリ



発行

株式会社 慶 優 <https://www.keiyu.jp>

神奈川県鎌倉市小町1-8-21

お問い合わせは ☎0467-22-5200 まで!

E-mail ✉ : hirota@keiyucorp.com

